



久谷中だより 12月号

令和7年12月3日発行
松山市立久谷中学校

文化祭

～合唱コンクール～



僕は3年間指揮者をしました。練習が始まった最初の一週間は音も合わず、声も出ず、僕まで声が届いていませんでした。けれど、練習を重ねるうちにハーモニーが生まれ、強弱が付き、綺麗に響いてきた歌声は今でも心に残っています。合唱は一人で頑張るのではなく、皆で作上げるものだと思います。最後に最優秀指揮者賞、クラスでは最優秀賞を受賞することができました。皆と合唱ができて本当に良かったと思います。(3年1組)

僕は初めて、合唱コンクールの指揮者に選ばれました。人前で発表することが苦手なため、選ばれた時にはものすごく不安だったけれど、毎日毎日練習をしました。そのおかげで本番ではあまり緊張せず、見事に成功することができました。このことを通して感じたことは、「頑張れば何事もできるようになる」ということです。この成功は自信につながり、今後の僕を支えてくれる貴重な体験になりました。(3年2組)



～音楽部発表～

私は、文化祭での演奏発表を終えて、行事が一つずつ終わっていく寂しさと無事に演奏ができた喜びを感じました。本番前はとても緊張してしまい、演奏中にはミスをしてしまいました。しかし、文化祭が終わった後にクラスのみんなから、「演奏よかったよ。」と褒めてもらえて、とてもうれしかったです。来年は最高学年として、後輩を演奏で引っ張っていけるようになりたいです。(2年生)



～美術部発表～

私たちは舞台発表を担当しました。一人一人が役割を分担し、何度も練習を重ね、準備を進めました。大勢の前で発表する機会があまりない美術部にとって、不安もありましたが、成功させるために様々な工夫を取り入れました。その結果、当日は練習の成果を発揮でき、満足のいく良い発表になったと思います。(2年生)



～シンブリオバトル発表～



僕は発表をする前は緊張から不安でいっぱいでした。しかし、今回は僕にとって最後の文化祭だったので、「全力を出し切ること」を意識して、思い切り挑んだことで、練習以上のパフォーマンスを発揮することができました。発表が終わり、皆から拍手を受けたときは言葉にできない達成感を味わいました。1つのことに集中し、納得のいくものに仕上げることの大切さを改めて学びました。(3年生)

～生徒会企画～



僕は文化祭で初めて企画を催し、盛り上げるという役割を務めました。わからないこともありましたが、先生や仲間を支えてもらって乗り越えることができました。全校合唱の指揮では、学年を越えて、全校生徒の心が一つになるのを感じました。この学校が良くなるように会長としての自覚を持って、学校に貢献していきたいです。(2年生)

《県新人大会結果報告》

壮行会で全校生徒からもらった激励を力に、どの選手も精一杯戦いました。

○男子バドミントン部

【個人シングルス】 2回戦惜敗

【個人ダブルス】 1ペア 第3位、 1ペア ベスト4

【団体】 ベスト8

○女子バドミントン部

【個人シングルス】 2回戦惜敗

【個人ダブルス】 2回戦惜敗

【団体】 1回戦惜敗

○男子テニス

【個人シングルス】 ベスト8

【個人ダブルス】 準優勝

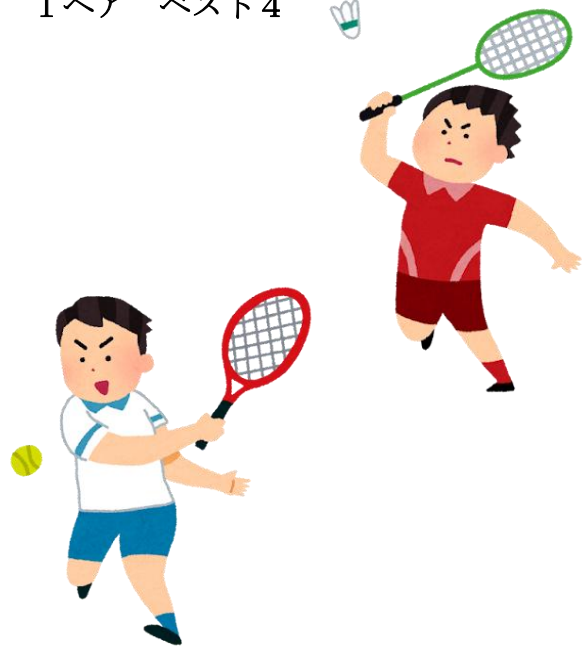
【団体】 Finalist TC 優勝

○女子テニス

【個人シングルス】 優勝

【個人ダブルス】 第3位

【団体】 愛媛トレセン 準優勝



介護体験学習（2年生）



私は介護体験学習に参加し、体が不自由な方でも、普通に暮らすことができるように、たくさんの工夫があることを知り、様々な医療器具に触れることができました。最初は、「介護はとても大変なこと」だと思っていました。しかし、医療の技術発展や機械の開発で介護師さんや介護が必要な方にもより良いものになっていると考えを変えることができました。（1組女子）

今回の介護福祉体験で様々なことを学びました。どんなことも二人で協力することでやりたいことができるのだと思いました。特に車いす体験では、相手のことを思った技術があるように感じました。できないことに目を向けるのではなく、できることに目を向ける大切さがわかりました。（2組男子）

私は、介護体験に参加して、これまで介護のことを知らなかったけれど、多くのことを知ることができました。利用者さんが食べているものを食べたり、車いすからベッド、ベッドから車いすへの体の移動、車いすや電動車いすに乗ったりといった体験をしました。お話では、利用者さんはもちろん、施設の方も楽しんでいるということを知れて、素敵な仕事だと感じました。（3組女子）



～12月の主な行事予定～

4日（木）・5日（金）	県学力診断調査（2年生）
5日（金）	人権同和教育参観日
11日（木）～16日（火）	個別懇談
25日（木）	終業式